

しゅっぱっぱ

便り



～第23号～

【コンテンツ】
○車両収集活動
○紹介コーナー

博物館の使命 展示車両の収集

乗り物だから動くことに価値がある。

博物館の機能のひとつに収蔵物の収集保存活動があります。やずミニSL博物館においても展示車両の収集保存活動を展開しており、今回はこの活動を改めて紹介をします。博物館は、名誉館長の故・中村仙一郎氏から16両の車両を譲り受け開館しましたが、開館後の展示車両として「C12形201号」、「D51形373号」の2車両があります。「C11形157号」は開館前に譲渡された車両の理由により譲り受けた車両であり、受け取った後は車両ドックで点検・整備を時間をかけて行い試験走行に移行をし、正常運行が確認できればお披露目走行会を開催します。その後は、博物館において展示し、乗車体験会の運行車両として活用しています。



C12形201号
寄贈者 故・江幡孝悌氏（兵庫県）



D51形373号
寄贈者 故・牛尾泉氏（鳥取市）



C11型157号
寄贈者 故・斧谷雅雄氏（鳥取市）

車両紹介（若桜鉄道 昭和号）

若桜鉄道の観光車両「昭和号」は、車両デザインをJR九州の豪華寝台列車「ななつ星九州」を手がけた水戸岡鋭治氏が担当、昭和レトロな旅をテーマに平成30年3月に運行開始しました。

車両外観は、沿線を通れる川や水をイメージした「青色」をベースに、車両のシンボルマークには春に車窓から見える「桜」が付けられています。

是非、昭和号に御乗車ください。



9月23日（土・祝）は、チェロ・アンサンブル・エクラの3度目のコンサートを開催します。

今回、エクラにはチェロによるジャズ演奏にチャレンジしていただくとともに、音楽界の至宝といえる故・坂本龍一氏のオマージュも予定されています。今年もエクラの演奏をご堪能下さい。

詳細はホームページをチェックしてみてください。



3度目のエクラ 秋のやずっぱはコンサート開催

やずミニSL博物館（やずっぱ）

〒680-0408 鳥取県八頭郡八頭町西谷 竹林公園内

TEL：0858-71-0032 FAX：0858-71-0432

E-mail：yazuminisl@yahoo.co.jp

開館時期：3月1日から11月30日

開館時間：10時から15時（土日・祝日は16時迄）

乗車体験は10時から15時まで

入館料：高校生以上200円、乗車体験料100円/回